



おひさまっ子

山形市立第五小学校
平成30年9月11日(火)
第4号 校長 志村 彰

“ますます勉強大好きな子どもたちに”

2学期が始まって2週間が経ちました。子どもたちは1学期同様元気いっぱい過ごしています。朝や休み時間には、グラウンドや体育館で走り回ったりして、友達と一緒に笑顔で楽しそうに過ごす姿が多く見られます。友達と仲よく楽しく過ごすことができることは五小の子どもたちの本当にいい所だと思います。“運動大好き”“自分・友達大好き”な五小のよさをこれからも大事にしていきたいと思います。2学期の始業式では、五小の6年生がとても真面目に勉強に取り組んでいること、例えば、「算数の勉強で新しい問題に出会ったとき、それを解いてみたいと思う」とか「問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法で考える」という設問に肯定的な回答が全国平均より大幅に高いこと（全国学力、学習状況調査より）に触れ、2学期もますます“勉強大好き”な子どもになるようにがんばろうという話をしました。式の中で、3年生と5年生の代表児童が「2学期のめあて」を発表してくれました。以下に紹介します。

3年 新関 暖

いよいよ今日から2学期が始まりました。2学期はたくさんの行事が待っています。とても楽しみです。

私がこの2学期にがんばりたいことの1つ目は運動です。2学期が始まってすぐにプール納会があります。私は、1学期の水泳の授業で、25m泳げるようになりました。でも、途中で息が苦しくなったり、立ち上がってしまったことがよくありました。そこで、夏休み中に家の人とプールに行き、息つぎの練習を積み重ねてきました。プール納会では、練習の成果を出し切りたいと思っています。そしてもう一つ、運動でがんばりたいことはマラソン大会です。私はマラソンが苦手です。でも今年は、自分の弱い気持ちに負けないように練習を重ねて、本番では風を切って走れるように努力したいです。

2つ目は、友だちを大切にすることです。3年生になって、初めてのクラス替えがありました。1学期に新しい友だちの輪が広がって、楽しく生活できました。友だちから笑顔で声をかけてもらおうとうれし、心があたたかくなります。だから私も、困っている人やなやんでいる人がいたら、優しく声をかけてあげられる自分になりたいです。それから、係の仕事も積極的に取り組んで、みんなの役に立ちたいと思っています。

3つ目は、勉強を好きになることです。3年生から、理科と社会の学習が始まりました。理科では、私の好きな植物や昆虫の育ち方、育て方などを学びました。社会では、学区探検を通して、学区の様子を知ることができました。そして、住んでいる学区のよさをたくさん見つけることができました。2学期もいろいろなことに興味をもって学習して、理科や社会の勉強を、今以上に好きになりたいと思っています。

このように、私は、五小の目標でもある「運動大好き」「自分・友だち大好き」「勉強大好き」を頭に入れて、2学期に自分ががんばりたいことを考えました。運動も、勉強も、目標を達成するためには、何事もあきらめずに努力することが大切だと思います。そして、五小の目標のように運動や自分・友だち、勉強を大好きでいることが自分自身をぐんぐん成長させていくことになるのだと思います。私は、この2学期も、そのことを忘れずに挑戦していきたいと思っています。

2学期のめあてを話す前に、私の1学期の思い出を話そうと思います。私が一番心に残っている思い出は、ジュニア陸上大会と宿泊学習です。ジュニア陸上大会では、自分も体力をつけたいと思い、立候補しました。自分にも自信がついたので、挑戦してよかったと思いました。もう一つは宿泊学習です。3日間、いろんなトラブルがあったりしたけれど、今までにやったことのない経験もあったりして、すごく楽しめました。

次は2学期のめあてです。めあては3つあります。

1つ目はあいさつです。その理由は、近所の人にはさりげなくあいさつをすることはあるけれど、学校に来てくださったお客様にあまりあいさつが響いていないような感じがするからです。夏休みもそういう機会があまりなかったので、しっかりと相手に伝わるようにしたいです。五小思草では、あいさつに関する思草も出ているので、ジュニアプロ委員としてみんなのお手本になれるようになりたいと思っています。

2つ目は積極性です。4年生の時は、自分の考えを言うことが多かったけれど、5年生になってからは人任せにしてしまって、なかなか手を挙げられない時が増えています。自分の考えはあるけれど、勉強が難しかったり自信がなくなったりしてしまう時が多いです。だから、これからは少しずつ自主勉などで復習して、自信をつけていきたいと思っています。

3つ目は、思いやりです。私は、3つの中で一番大切にしたいのが思いやりです。思いやりは、3日間の宿泊学習の追跡ハイキングで、男女関係なく声をかけ合ったり、後ろを見ながら心配してくれたりする人もいたので、私も思いやりはすごく大切だと改めて思いました。2学期は、ボラニックなどの行事で、なかよし班の仲がもっと深まると思います。グループの活動では、6年生のサポートをしていながら、声をかけてみんなが最後まで笑顔になれるような時間を作っていきたいです。

このような3つのめあてを中心に、2学期も自分の力を伸ばしていきたいです。

= 学校保健委員会報告 =

9月6日に、内科校医の清水先生にもご出席いただき学校保健委員会を開催しました。詳しくは保健だよりでもお知らせしますが、主な内容をお知らせします。

<健康診断結果から>

- ・視力低下の割合が昨年よりも増加し、全国平均よりも高い。
⇒授業中の姿勢やメディアコントロールに注意が必要と思われる。

<体力テストの結果から>

- ・多くの測定種目で全国平均を上回っている学年が多く、学校全体として、運動大好きな子どもの育成に向けた成果が出ている。ただ、握力に関しては全学年、全国平均を下回っている。
⇒体育の時間の手立てだけでなく、学校生活全般の中で物を運んだり、掃除の時間にぞうきんをしっかりと絞ったり等、できることに取り組んでいく。

<生活リズムアンケート結果から>

- ・夜9時までに就寝している児童の割合が、特に低学年で昨年より増えている。反面、高学年では、10時半以降に就寝している児童も多い。
- ・朝起きてから1時間以内に登校している児童が約7割で、朝食や排便、洗顔、歯みがき等、親子とも慌ただしく過ごしている様子がうかがえる。
⇒体調不良で保健室に来室する児童には、朝食を食べてこないとか、朝の排便ができなかった等の児童が多いことを考えると、「早寝早起き朝ごはん」の大切さを再認識する必要がある。